

令和3年9月度・残留農薬分析結果について

青果物を中心として商品本部で取り扱っている全ての食材を対象に、総合科学新潟研究所が品目・産地を指定して残留農薬分析を行った結果をご報告致します。

- 分析の結果、20点中、17点で残留農薬が一切検出されませんでした。
- 農薬を検出した3点についても、大庄基準（国の基準の1/2）以下であり、安全性を確認致しました。

分析結果（詳細）

分析 株式会社大庄 総合科学新潟研究所

No.	品 目 名	産 地 (加工地)	生 産 者 等	検 出 農 薬 (用 途)	分析値 (ppm)	大庄基準値 (ppm)	国内基準値 (ppm)
1	きゅうり	福島	JAグループ福島	検出なし	—	—	—
2	アスパラガス	秋田	JA全農あきた	検出なし	—	—	—
3	じゃがいも	北海道	0903	検出なし	—	—	—
4	しいたけ	栃木	0904	検出なし	—	—	—
5	しめじ	茨城	(株)ハラキン	検出なし	—	—	—
6	ししとう	高知	JA高知県	検出なし	—	—	—
7	だいこん	北海道	0907	検出なし	—	—	—
8	たまねぎ	中国	0908	検出なし	—	—	—
9	にら	茨城	0909	シアリトリン(殺虫剤)	0.8	3	6
10	にんじん	中国	0910	検出なし	—	—	—
11	みずな	茨城	JA茨城旭村	検出なし	—	—	—
12	黄パプリカ	韓国	0912	検出なし	—	—	—
13	大葉	茨城	0913	ヘルメトリン(殺虫剤)	1	10	20
14	キウイフルーツ	ニュージーランド	0914	検出なし	—	—	—
15	ライム	メキシコ	0915	検出なし	—	—	—
16	レモン	チリ	0916	フルジオリン(殺菌剤)	1	5	10
17	ながいも	青森	JA八戸	検出なし	—	—	—
18	レタス	長野	JA長野八ヶ岳	検出なし	—	—	—
19	スルメイカゲソ	北海道	0919	検出なし	—	—	—
20	鶏挽肉	日本	0920	検出なし	—	—	—

注) ① 生産者名の一部は、産地及び生産者等の都合により、番号で記載しております。
② ppm : パーツ・パー・ミリオン(parts per million)の略で、1ppmは、食材1kg当たりに1mgの農薬が含まれることを示します。

<参考>

- ① 調査対象食材(検体)の抽出方法
大庄基準で定めた抽出方法(大庄ホームページに掲載)で、大庄グループの店舗への全ての流通(納品)を対象に抽出調査を行っています。
- ② 残留農薬の分析方法
GC/MS(ガスクロマトグラフ質量分析計)を用いた、一斉分析法。
- ③ 分析対象農薬
228成分(殺菌剤58,殺虫剤96除草剤68,植物成長調整剤4,薬害軽減剤2)
- ④ 大庄グループでは生産者の皆様との連携を深め、可能な限り無農薬や農薬使用を減らしていただき、残留農薬の無い食材を確保するように努めてまいります。

この報告書は、大庄総合科学新潟研究所がとりまとめております。